

令和 7 年度 第 4 回（7 月）教育委員会定例会 会議録

日 時：令和 7 年 7 月 23 日（火） 15 時 00 分～16 時 45 分

場 所：村民センター 小会議室

出席者：教育長 清水 閣成 教育長職務代理者 田中 博美

委 員 千 菊夫・増澤 智代・平野真也

事務局：教育次長 藤澤 勇 学校教育係長 原 久仁子

書 記：本間 裕子 以上 8 名 傍聴人：なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

○本日中学校 2 年生が西駒登山。運動会を含め各行事を終え、各校 1 学期が無事終了しようとしています。

○学校に行きにくさがあると思われる生徒が、村図書館を利用しています。その生徒さんにとっての大事な居場所となっていると思います。

○7 月定例会です。よろしくお願いいたします。

3 付議案件

・特になし

4 報告・確認事項

(1) 総合教育会議について

① 休日の中学部活動の地域移行

教育次長

○8 月 1 日に臨時の「中学校スポーツ・文化活動運営協議会を開きました。

＜内容＞

- ・休日地域クラブの通常練習における指導者謝金は、1 回 3 時間分、1 か月あたり原則 5 日分を上限とし、1 回の指導につき 2 人までに支払う。
- ・午前午後にわたる大会や練習試合などの引率は、日給制（5,100 円）とする。

- ・中体連主催の大会に部活動として参加する場合は、指導者謝金の対象外とする、等

○保護者負担について、基本を整えたほうが良いのではないかとということで、提案しました。

地域クラブの会長から出された意見

○謝金などを含めクラブ運営は、各クラブの自主性に任されているのではないかと。

教育次長

○複数のクラブから、自主性・主体性に任されていることは承知だが、地域クラブ会費について、基本線を示すことが必要ではないか、というご意見をいただいている。

教育長（協議会会長）

○次のようにまとめました。

各地域クラブの主体性・柔軟性を大事にして基本線を各地域クラブ・協議会として共有した。各地域クラブで今後課題等あれば、事務局に連絡いただきたい。

② 自転車通学（アンケート）について

＜会議資料１＞

教育長

○会議資料のようなアンケートを素々案としてみた。

- ・スクールバス利用の中学生・保護者対象
- ・生徒と保護者それぞれに実施
- ・現在の生徒の学年
- ・自転車通学を希望する、しない 等

教育委員

○自転車通学を希望する場合、基本、通年自転車通学とすることを丁寧にいく必要がある。

○アンケートの取り方も中学生はタブレット、保護者はすぐーるを活用したい。

③（要望）夏季休業中の小学校プール開放について

＜会議資料２＞

教育長

○南部小学校 PTA 会長・校長から要望書（会議資料）をいただきました。

＜内容＞

- ・村が主体となっていく、夏季休業中の小学校のプール開放について。
- ・近年の気象状況や熱中症等登下校の安全、保護者・教職員の負担軽減等の理由により、数年前より夏休みのプール開放がなくなった。
- ・大芝高原のプールも閉鎖され、子どもたちは夏休みのプール利用は近隣の市町村に出向かざるを得ない状況。
- ・夏休み中も小学校のプールは、施設維持のため稼働している。
- ・村が主体となり、無料もしくは低額で子どもたちが活用できれば良いのでは。
- ・プール開放の期日、送迎は保護者が行うこと、開放中止の場合の連絡方法等、配慮することや課題が多いと思われるが、検討していただきたい。

教育委員

○監視員はどうか。トイレや更衣室はプールサイドにないのでどうするのか、事故等の対応等の課題がある。

教育長

○総合教育会議で協議したい。

④ 駐車場

教育長

○以前の会でお伝えしましたが、ここ数年児童生徒の送迎の車が（特に朝）とても多い。雨の日は大変な状況であり、事故が起きるリスクが高いとともに、国道の信号では渋滞が起きることもある。子どもたちは基本的に歩いている登下校を促してはいるが……。以前あげた候補地などを購入し駐車場、乗降場所として活用したいが。

教育委員

○進める方向を大事に。ただ描いている場所が乗降場所として適しているかの検討が必要。役場の駐車場・教職員の駐車場として学校に周りにゆったり感を持たせたいとも考える。

○送迎する場合の乗降場所等の周知をした方がよいと思う。

教育長

○総合教育会議で協議したい。

○総合教育会議 8月25日（月）13：15～14：30 村民センター（予定）

※会議資料にて報告

(3) 研修視察について

- ・ 明治大学委黒曜石研究センター（長和町）
- ・ 星ヶ塔ミュージアム：可能なら現地（下諏訪町）

期日 8月29日（金）

※可能ならば、社会教育係長・社会教育指導員同行

(4) 「だんだんクラブ」について

＜会議資料 4＞

教育長

○「だんだんクラブ」の今後の方向についてお願いします。

以下の状況により、だんだんクラブ（南原コミュニティーセンター）を閉じたいと考えます。

- ① 開設期日 令和6年6月～令和7年7月（1学期末まで）
※令和7年6月・7月は今後の在り方に関する検討期間
平日（火・木） 13：30～15：00（頃）
- ② 利用状況 中学生（南部小学区）3名 延べ13回
小学生（南部小学区）1名 延べ1回
小学生（南箕輪小学区）1名 延べ1回
保護者（祖父母含） 2名 延べ30回
- ③ 支援員 （主）毎回：Aさん（南部小学校学習支援ボランティア）
Bさん（主任児童委員）数回
- ④ 検討期間中にいただいたご意見・お考え
○利用されたお母さんから
ア 働くようになって平日の時間帯（13：30から15：00）行けない。支援員さんと話をしているも有意義。話すことによって、新たな考えを得た。支援員さんとは、楽集会や家が近所で、もともと知り合いだったので行きやすい。
※全く知らない人の場合、難しさがあるのでは。
※①と関連して、平日の時間帯（13：30から15：00）に親御さんの送迎がないと、子どもたちはいけない…
児童生徒だけでは行くことが苦しい。

⑤ 今後の方向

ア だんだんクラブは閉じる。

イ 平日放課後南原コミュニティーを居場所（宿題やったり遊んだり…）としては。

・曜日を決めて、中学生を中心に・・

ウ 令和８年度

夕方「ゆりの木」（旧給食センター跡にゆりの木教室移転・拡張）を活用の方向 16：00 頃～20：00 頃 支援員配置

エ その他

教育委員

○了解

(5) 事故報告

<会議資料5>

※会議資料にて報告

※非公開

(6) 委員から

○社会を明るくする運動北部地区大会での講演で、講師宇津さんの「不登校になれることはいい」という言葉が印象に残っている。

○休日クラブは、走りながら形を創っていく。地域クラブの格差、ある地域クラブはうまくいっていて、ある地域クラブは難しさがある状況がありはしないか。

教育長

○協議会等で課題・願いを共有し、前に進めたい。

教育委員

○箕輪町での研修では、みのわベース等子どもの居場所について学ぶことができた。

○村公民館を、子どもたちの居場所の一つとして描いているが、子どもが立ち寄ってはいけないような雰囲気があった。

教育長

○公民館を含め、村の中での居場所の検討を進めている。

教育委員

○南中出身の高校生や小中学生が大会等で活躍している姿がある。また、中

体連の大会等を終えて、部活動と地域クラブの在り方について指導者や練習時間等、課題があるように思う。

○練習課題に取り組む等、生徒の首位タイ製がより求められていると思う。

(7) 7月事業報告・8月事業計画について

＜会議資料 6＞

※会議資料にて報告・確認

(8) 8月9月教育委員会定例会日程について

8月25日（月） 15：00 村民センター 小会議室

9月22日（月） 9：30 村民センター 小会議室

(9) 村議会福祉教育常任委員会との懇談会について

期日 8月18日（月）15：00 第一委員会室 ※懇親会あり

(10) その他

・新任教育委員研修 8月27日（水） 長野

6 閉 会